

特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕（別表）

【特例措置用】

（令和元年分以降用）

特例経営承継受贈者の氏名		この別表の1及び2は、同一の特定贈与者から複数の非上場株式等を贈与により取得した場合に使用し、特定贈与者ごとに作成します。
特定贈与者の氏名		

1 あん分前の特例株式等納税猶予税額の計算

① 同一の特定贈与者に係る各「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」の「A」欄の価額の合計額	円
② 特別控除額（2,500万円－過去の年分の贈与税の申告において控除した特別控除額の合計額）	
③ ②の控除後の課税価格（①－②）（1,000円未満切捨て）	,000
④ ③に対する税額（③×20%）	

2 あん分後の特例株式等納税猶予税額の計算

① 会社ごとの特例株式等納税猶予税額の計算

	会社名	特例株式等納税猶予税額の計算（100円未満切捨て）	
イ		上記1の④× $\left\{ \begin{array}{l} \text{イの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」の「A」欄の価額} \\ \hline \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right\}$	円 00
ロ		上記1の④× $\left\{ \begin{array}{l} \text{ロの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」の「A」欄の価額} \\ \hline \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right\}$	00
ハ		上記1の④× $\left\{ \begin{array}{l} \text{ハの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」の「A」欄の価額} \\ \hline \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right\}$	00
ニ		上記1の④× $\left\{ \begin{array}{l} \text{ニの会社の株式等に係る「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」の「A」欄の価額} \\ \hline \text{上記1の①欄の価額} \end{array} \right\}$	00
② あん分後の特例株式等納税猶予税額（イ＋ロ＋ハ＋ニ）			00

(注) 上記の欄に記入しきれない場合は、適宜の用紙に会社ごとの特例株式等納税猶予税額を記載し添付してください。

3 特例株式等納税猶予税額の合計額

この欄は、「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」を2以上作成する場合又は「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」及び「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」をいずれも作成する場合に記入します。
 なお、この別表を2以上作成する場合には、いずれか1枚に記入してください。

① 相続時精算課税の適用に係る特例株式等納税猶予税額（特定贈与者ごとの2の②欄（2の②欄に記載がない場合には、「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔相続時精算課税〕」の4の④欄）の金額の合計額）	00
② 暦年課税の適用に係る特例株式等納税猶予税額（「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕（別表）」の2の②欄（2の②欄に記載がない場合には、「特例株式等納税猶予税額の計算書（贈与税）〔暦年課税〕」の4の④欄）の金額）	00
③ 合計（①＋②）	00

(注) ③欄の特例株式等納税猶予税額を「申告書第一表」の⑰欄に転記します。

※	税務署整理欄	入力	確認					
---	--------	----	----	--	--	--	--	--

※欄には記入しないでください。